

Apache Web サーバの設定 (サブドメイン): 2 . ログ出力先の変更 (サブドメイン)

仮想サーバの作成のみにて最低限の設定が完了となり、Web の公開も可能となりますが、

デフォルトの設定では、マスタドメインのログ出力先と同一のファイルへとログの出力が行われます。

サブドメインにて設定した仮想サーバのログファイルを切り分けて運用したい場合には、下記を追加にて設定します。

1. まずは、ログ出力先ディレクトリを作成いたします。

[その他] [コマンドシェル]
と進み、ディレクトリの作成コマンドをテキスト欄に入力しまして、

[コマンドの実行] をクリックします。

ログイン名: root

モジュール設定

コマンド シェル

実行する Unix シェル コマンドを下のテキスト フィールドに入力してください。後続のコマンドのディレクトリを変更するにはcd コマンドを

コマンドの実行

mkdir -p /var/log/httpd/sub

Webmin
システム
サーバ
Apache Webサーバ
BIND DNS サーバ
CVS サーバ
Dovecot IMAP/POP3 Server
MySQL データベース サーバ
Postfix の設定
PostgreSQL データベース サーバ
Procmail Mail Filter
SSH サーバ
SpamAssassin Mail Filter
Vsftpd
Webalizer Logfile Analysis
ユーザ E メールを読む
その他
HTTP Tunnel
PHP Configuration
Perl モジュール
SSH/Telnet ログイン
Text Login
アップロードとダウンロード
カスタム コマンド
コマンド シェル
システムおよびサーバのステータス
ファイル マネージャ
保護されたwebディレクトリ

例として、下記のコマンドを実行しまして、ディレクトリを作成しております

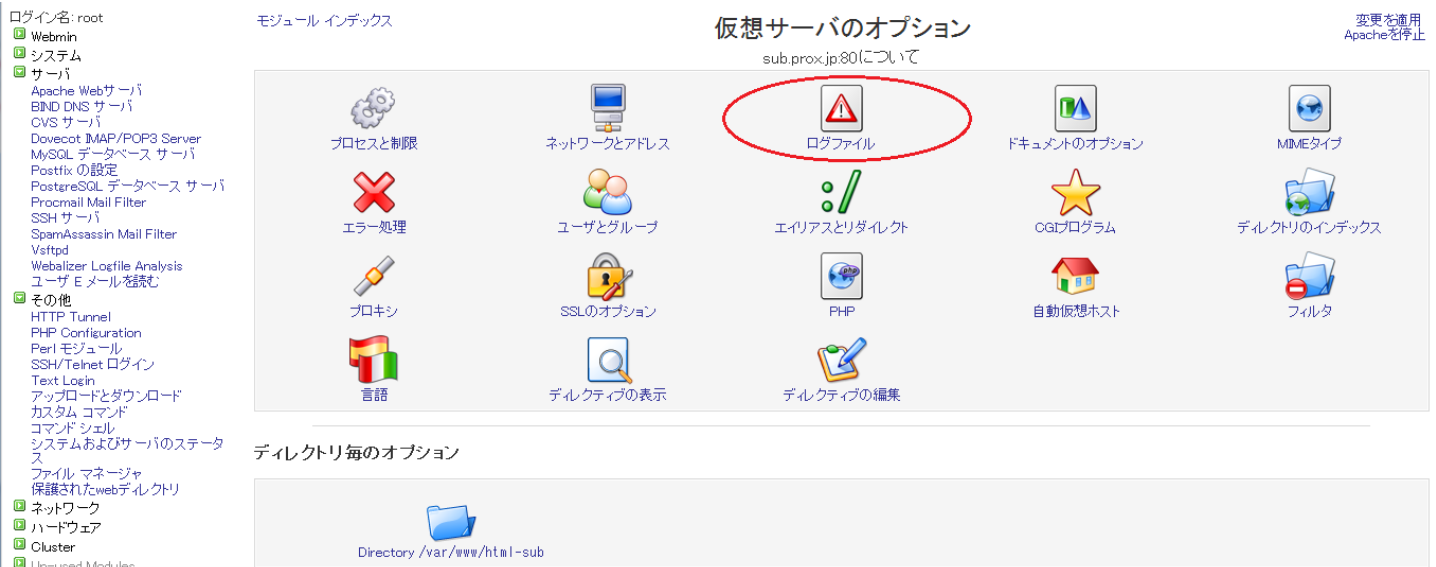
```
mkdir /var/log/httpd/sub
```

2. ログ出力先を切り分ける作業を Apache の設定より実施いたします

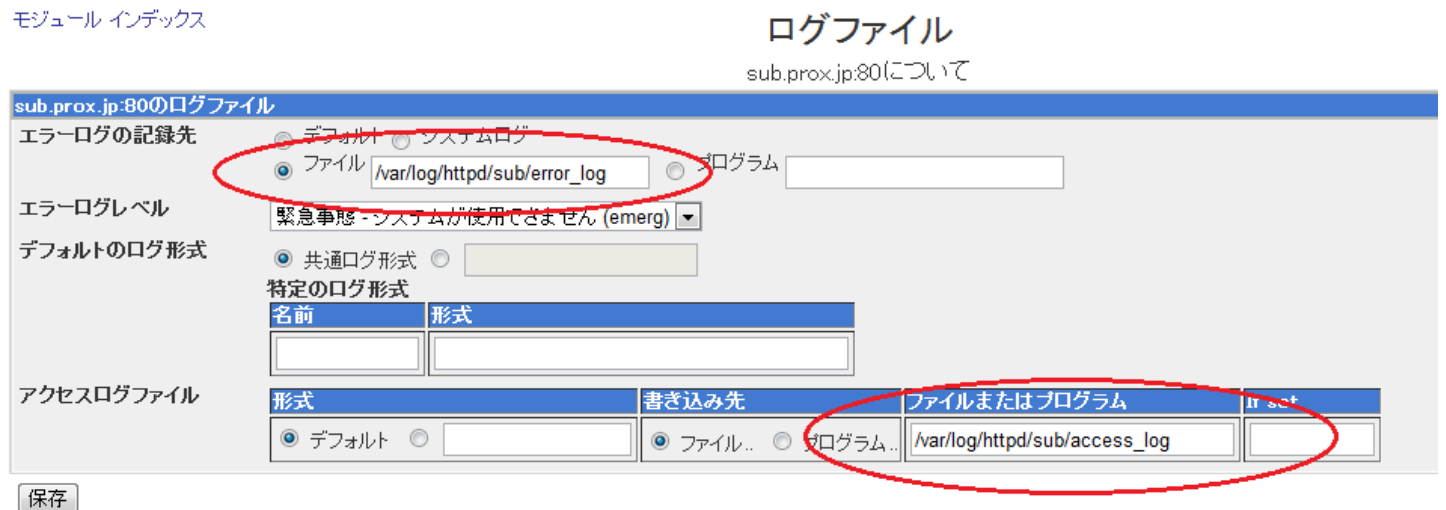
Apache Web サーバの設定 (サブドメイン): 2 . ログ出力先の変更 (サブドメイン)

[サーバ] [Apache Web サーバ] [sub.prox.jp 仮想サーバ] と進みます。

3. 仮想サーバのオプション画面となりますので、一覧より [ログファイル] をクリックします。



4. ログファイルの設定画面となりますので、下記のように入力しまして、[保存] します。



[サーバのインデックスに戻る](#)

エラーログの記録先 ファイル [/var/log/httpd/sub/errorlog]

アクセスログファイル ファイル [/var/log/httpd/sub/accesslog]

Apache Web サーバの設定 (サブドメイン): 2 . ログ出力先の変更 (サブドメイン)

5. 画面左上の[変更を適用]をクリックし、設定を反映します。

一意的なソリューション ID: #1071

製作者: Prox System design

最終更新: 2015-06-05 09:21